

# 財経新聞

2009年04月01日 17:48更新

Google™ カスタム検索



ニュース ビジネス 財テク 写真 トピックス ライフ スポーツ エンタメ

トップ 企業 マネー・経済 IT 国際 政治・社会

zaikei.co.jp

ホーム > IT > 国内 > 紫外光で青、照射やめると無色=新化合物、立体テレビに应用へ-青学大開発

最新ニュース

ニュース > IT

ソーシャルブックマークに登録:

PR 最強のFX、スプレッド1銭&取引手数料無料の『Spot Board』

2009年04月01日 16:08更新

プリントする

## 紫外光で青、照射やめると無色=新化合物、立体テレビに应用へ-青学大開発

紫外光を当てると青くなり、照射をやめると瞬時に無色透明に戻る有機化合物を、青山学院大理工学部の阿部二郎准教授らが開発し、1日付の米化学会誌に発表した。昨年7月発表した緑色に変わる化合物に比べて反応が極めて速く、肉眼では残像が見えないのが特徴。光の3原色の残りの赤や緑に変わる化合物も開発し、立体カラーテレビの実現を目指す。今回の化合物は試薬大手の関東化学(東京都中央区)が市販する。

この有機化合物の分子構造は、通常はA字形だが、紫外光を当てると中央の架橋部分が切れて八字形に開き、青くなる。照射をやめると閉じて架橋が復活し、無色透明に戻る。ちょうつがいとなる頂点部分から架橋までの長さを4倍に短くし、開閉を小さくすることで、反応を速くした。樹脂膜に2割混ぜた場合、青くなってから無色透明に戻るまで、100分の2秒程度しかかからない。

この化合物を混ぜた樹脂膜に紫外光レーザーを照射するだけで文字や画像を表示できるため、電極がいらない低コストの大型ディスプレイが実現できる。さらに、現在はクレジットカードの偽造防止などに使われているホログラフィーを応用すれば、専用眼鏡を掛けなくても見える立体テレビを開発できる可能性が高い。

阿部准教授は「単色でもホログラフィー方式の立体テレビができれば、内視鏡手術や遠隔医療で患部を立体的に把握するのに役立つ」と話している。



Ads by Google 自己開発 自己表現 太陽電池 反応検索

最新ニュース

一覧を見る

**CIBA VISION**

あなたにピッタリのレンズが見つかる! 試せる!

目に優しい 眼薬浴体験!

**フリートライアル実施中!**

**NEW**

エア オプティクス

2週間交換型日替用ソフトコンタクトレンズ

医療機器承認番号: 22000BZX00109A04

アクセスランキング(総合)

今日 週間 詳しく見る

- 1 オバマ米大統領、「経済回復に集中」...
- 2 民主・小沢代表、続投を表明...
- 3 米財務長官ら、AIGなど金融機関の経営...
- 4 24日NY株反落、ダウ115ドル安...
- 5 民主党・小沢代表が続投表明、反応は...

Market Update Data Provided By Barchart.com

US	EUROPE	ASIA	Global Market Data
<p>Mar 9 16 23 Apr</p> <p>© quotemedia.com</p>			<p><b>DOW</b> 7,578.33</p> <p>Change: -30.59 %Change: -0.4</p> <p>Open: 7,606.13 High: 7,606.29 Low: 7,483.87 Prev. Close: 0</p>
Symbol	Last	Chng.	04/01/2009 11:11 EST
DOW	7,578.33	-0.4	Data Provided By Quotemedia
S&P 500	794.20	-0.46	
NASDAQ	1,515.68	-0.84	

2009年最新

取引手数料 0円

信託保全 100%

その CV業者で

スプレッド